



2017. 7. 13

楽しかった七夕まつり



七夕をパネルシアターで教えてくれました。

7/6(木)七夕まつりがありました。全員が集まり、楽しい“まつり”になりました。乳児の皆さんも見に来てくれました。何人も立ち上がって、劇や合奏の様子を見ていました。すごく関心があることがわかりました。乳児さんの感想を、一人ひとり聞いてみたくなりました。熱心に見てくれて、とても嬉しかったです。

また、PTAコーラス部の皆さんが楽しい劇とコーラスを見せてくれました。子どもたちが喜ぶシナリオを考えるだけでも大変なのに、凝った衣装やドタバタ劇もあって園児は大喜びでした。ありがとうございました。



コーラス部の熱演に会場が盛り上がりました。

先生方もパネルシアターで「七夕とは？」をわかりやすく教えてくれました。なかなか教訓的な内容でした。いくら愛し合っている、まじめに仕事をきちんとやるのが大切という大人にも子どもにも通じるお話でした。

やはり、嬉しかったのは年少・年中・年長のみなさんが楽器を使って演奏したり、合唱をしてくれたりしたことです。



年少組の力強いカスタネットはホールによく響きました。

年少組は、カスタネットのリズム打ちと歌を歌ってくれました。カスタネットが配られたときは、少しカチカチ音がしていたので不安になりました。しかし、始まるとよく揃っていました。集中力があるんだあと感じました。歌はとても元気のいい歌声でした。迫力を感じました。年少組らしい内容でした。



年中組は元気よく楽しんで演奏することができました。

次に年中組が歌と演奏を披露してくれました。歌は数日前に聞かせてもらいました。元気よく歌っているのはいいのですが、聞いていると歌詞がよく聞き取れないのです。「きれいな声で、言葉がよくわかるように歌おうね」と話しました。この日、私が話したことをよく覚えていたなあと感じました。歌声の変化に年中組の成長を感じました。



さすがに年長組は上手でした。感心しました。

最後が年長組です。合奏では扱う楽器が増えました。木琴、鉄琴、ピアノカ、大太鼓、小太鼓などでよく自分のパートを演奏できていました。参観日のときを上回る演奏内容でした。この日はとてもよくでき、反省が生かされているんだと思いました。歌は「虹」という曲だったのでしょうか、手話の動作も織り込んで、虹の日の光景が目に見えるような歌でした。



ピアノカの演奏も見事でした。みんなすごいよ。

普段の活動でコツコツと努力した成果を、このような場でしっかりと発表することができました。子どもたちがまぶしく輝いて見える七夕まつりでした。



特集!! お泊まり保育!!

7/7と7/8でお泊まり保育がありました。年長の子どもたちはあらゆる活動に積極的に取り組み、充実したお泊まり保育になりました。また、保護者の皆さんをはじめ、パパ会の皆さん、大殿小の先生方、よさこいの峯劉眞さん、新鮮野菜提供の仁保農家の皆さんなど多くの方々のご協力でお泊まり保育ができました。また、担任をはじめ多くの先生方がいろいろな配慮をして、子どもたちがきびきびと活動することができました。皆さん、本当に有り難うございました。おわりの会するとき、子どもたちはたくさんの皆さんのおかげで、お泊まり保育ができたということをよく理解していました。嬉しかったです。

今回、ホームページにお泊まり保育の様子がリアルタイムでUPされました。皆さんに

HPをよく見て頂きたいと思います。私(園長)は、特に印象に残った「清水温泉入浴」と「夕食」について、ここで取り上げます。

【清水温泉入浴】



清水温泉への入浴は、男の子をパパ会の皆さんが担当しました。今回は、40人くらいの子が一度に温泉に入ることになりました。事前にパパ会の皆さんと入念な打合せを行いました。着替えをかごへ入れるように声掛けをする脱衣場係、最初にシャワーを掛ける係、ボディソープを2プッシュする係、泡を洗い流す係、ほどほどの時間で浴槽から上げる係、それから最後にジュースを手渡す係と細やかな分担を行いました。そのおかげか、子どもたちの流れは実にスムーズでした。

湯船の温度は子どもたちには熱くて、なかなか入れない子もいました。しかし、一旦入ると、気持ちいいのなかなか上がってこないのです。すっかり気に入ったようでした。

女の子のほうは、男の脱衣場から声だけ聞こえましたが、本当に楽しそうな歓声が聞こえていました。

今回男子ですが、特出すべきは脱衣かごへの整理が上手だったことです。そのため、下着を忘れたり、着替えがないと声を出す子がいませんでした。素晴らしい集団行動でした。熱い湯船だったでしょうが、帰りにバスに乗るときみんなスッキリとしたいい顔をしていました。みんなさわやかな男前になっていたよ。

本当に、パパ会の皆さんに頑張ってもらいました。有り難うございました。お風呂では、子どもたちのはしゃぐ姿に目を細めている姿に父親の愛を感じました。

【夕食】

夕食は夏野菜カレーでした。それは自分たちで収穫した夏野菜を、しっかり使ったカレーだったのです。なぜか、みんなで食べるカレーはとても美味しいのです。そのカレーを作る「カレー名人」が山下先生でした。ドカツと食材を鍋に投入する姿が、完璧な名人でした。私はすみれ組の女の子のグループと一緒に食べましたが、みんなよく食べました。

カレーをおかわりする子、野菜のサラダバイキングをおかわりする子、なかなか食欲旺盛な子どもたちでした。友だちと一緒にワイワイ話ながら食べるのが、きっと嬉しかったのだらうと思いました。しかもカレーの具材は、できるだけ自分たちで皮を剥いたり、切ったりしたのです。大きすぎるニンジンも、後でお父さんや先生が半分に切ってくれました。



今回、カレーの食材のジャガイモ、タマネギ、ニンジンも野菜サラダの食材の紫タマネギ、キュウリ、トマト、オクラなど子どもたちの農業体験を支えてもらっている仁保農家の皆さんにお願いし、子どもたち自身がジャガイモを掘り、キュウリなどをもぐ活動を大切にしました。おかげで子どもたちは好き嫌いをすることなく、カレーやサラダを食べてくれました。自分たちで収穫した野菜の味は、格別だったと思いました。



このお泊まり保育は、3つのめあてをもってスタートしました。「自分のことは自分でやろう」「お友だちとなかよくしよう」「なんでもお話ししよう」です。お泊まりが終わったとき、振り返ってみると、この3つのめあては一人ひとりがよく頑張ってくれました。園長としてもとても嬉しかったです。ご協力有り難うございました。



楽しい笑顔がいっぱいの夕食でした。

